

## 第2期一宮市子ども・子育て支援事業計画 市民意見提出制度に寄せられた意見と市の考え方

●募集期間: 令和元年12月6日～令和2年1月6日

●提出件数: 14件(提出者3人)

番号	項目	意見の概要	市の考え方
1	一宮市の子育て家庭の状況について	P24の表「家庭類型別比率」について、ひとり親についても働き方を掲載していただきたい。	本計画では、国の手引きに示されている内容での掲載とさせていただきますが、今後の施策を考える上で大切な視点ですので、参考にさせていただきます。
2	安心して楽しい子育ての推進について	気軽に相談したり一時的に子どもを預けることができる体制を整えていただきたい。	現在、市内の保育園における一時保育事業、中央子育て支援センターにおける子ども一時預かり事業、ファミリー・サポート・センター事業を実施していますので、周知に努めます。
3		子育て支援サイト・アプリに市民活動団体等、民間の情報も掲載していただきたい。	市民活動団体等の情報については、一宮市市民活動支援センターのウェブサイトに掲載されております。子育て支援サイト・アプリには一宮市市民活動支援センターのウェブサイトの子育て関係情報へのリンクを設置します。
4	子ども・家庭の状況に応じた支援の充実について	市内の虐待件数は多く、数年前には父子・母子の心中事案もあったが、改善策を講じているのか。本当に困っている親子が24時間助けを求められる体制を整えていただきたい。	こども家庭相談室を新たに設置し、関係機関の連携強化に努めるとともに、要保護児童対策地域協議会への情報集約を強化することで、児童虐待の発生や再発防止に努めています。
5		外国人家庭の子に対する子育て支援についても掲載していただきたい。	本計画で新たに設定された事項で、今後、関連事業の充実を目指します。
6	教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の確保策等について	中核市移行後も認可外保育所の監査を県に実施していただきたい。	公立以外の認可外保育所の指導監査については、法令で中核市が実施するものと定められていますので、今後、監査体制の強化を検討していきます。
7	策定方法について	いちのみや”子育てCafé”において未就学児の保護者の意見を聞いたとのことだが、就学児の保護者等の意見も聞く場を設けていただきたい。	大切なご意見として、次回策定時の参考にさせていただきます。
8	その他	就学前の親子が集まれるように、公民館を開放するなどしていただきたい。	就学前の親子が集まる場として、市内の保育園で「子育てサークル」や各児童館で「親子のふれあい活動」を開催していますが、公民館の開放につきましては、大切なご意見として、生涯学習課にお伝えしました。
9		不登校対策について掲載していただきたい。	本計画の記載対象ではありませんが、「一宮市学校教育推進プラン」に、学校における不登校対策について記載しております。

番号	項目	意見の概要	市の考え方
10	その他	不登校の当事者の意見集約や原因分析をしていただきたい。	大切なご意見として、学校教育課にお伝えしました。
11		外国籍の児童の対応ができずに支援学級に入れているケースがあるのを聞いているので、教育の体制を整えていただきたい。	
12		健診の時間帯、待ち時間を改善していただきたい。	大切なご意見として、健康づくり課にお伝えしました。
13		丹陽地区の南端から中保健センターは遠いので、健診等の実施場所を考慮していただきたい。	
14		保健センターの相談員、保健師の相談方針の確認、質の向上をお願いしたい。	